

令和3年度 定期作況報告

(10月20日現在)

北海道立総合研究機構 農業研究本部
畜産試験場

I 気象概況

9月下旬：平均気温は14.6℃で平年並みであった。降水量は79.5mm（平年比224%）で平年よりかなり多かった。日照時間は44.8時間（平年比93%）で平年並みであった。

10月上旬：平均気温は13.7℃で平年よりやや高かった。降水量は50.5mm（平年比114%）で平年並みであった。日照時間は58.0時間（平年比120%）で平年よりやや多かった。

10月中旬：平均気温は9.0℃で平年並みであった。降水量は74.0mm（平年比209%）で平年よりかなり多かった。日照時間は30.4時間（平年比54%）で平年よりかなり少なかった。

以上のことから、本期間は平年と比較して気温はやや高く、降水量はかなり多く、日照時間はやや少なかった。

	9月下旬			10月上旬			10月中旬		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温（℃）	14.6	13.9	0.7	13.7	12.0	1.7	9.0	9.2	△0.2
最高気温（℃）	19.7	19.2	0.5	19.8	17.2	2.6	13.8	14.3	△0.5
最低気温（℃）	9.3	8.9	0.4	8.1	6.9	1.2	4.1	4.0	0.1
降水量（mm）	79.5	35.5	44.0	50.5	44.3	6.2	74.0	35.4	38.6
降水日数（日）	4.0	3.9	0.1	6.0	4.7	1.3	4.0	4.2	△0.2
日照時間（時間）	44.8	48.4	△3.6	58.0	48.2	9.8	30.4	56.0	△25.6

注1) 各数値は旬の平均または合計。△は減を示す。

注2) 平年値は前10か年の平均値。

Ⅱ 作 況

1. 牧草 採草型チモシー

3 番草作況 : 良
1～3 番草通算作況 : やや良

事 由 :

<3 番草>

3 番草の刈取りは平年より 2 日早い 10 月 8 日に行った。草丈は、2、3 年目草地とも平年並みであった。乾物収量の平年比は 2 年目草地で 102%、3 年目草地で 160%、両草地の平均では 126%であった。

以上のことから、3 番草の作況は「良」である。

<1～3 番草合計>

1～3 番草合計の乾物収量は、2 年目草地で 1051.5kg/10a (平年比 99%)、3 年目草地で 1026.9kg/10a (平年比 111%)、両草地の平均では 1039.2kg/10a (平年比 105%) であった。

以上のことから、1～3 番草合計の作況は「やや良」である。

調査項目	2年目草地			3年目草地		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
3番草収穫日(月・日)	10.8	10.10	△2	10.8	10.10	△2
生育日数 (日)	63	68	△5	63	69	△6
収穫時草丈 (cm)	47	48	△1	44	42	2
生草収量 (kg/10a)	887	599	288	918	373	545
乾物率 (%)	17.3	25.3	△8.0	17.8	27.3	△9.5
乾物収量 (kg/10a)	153.0	149.3	3.6	163.2	101.8	61.4
同上平年比 (%)	102	100	2	160	100	60
1～3番草合計						
乾物収量 (kg/10a)	1051.5	1057.6	△6.1	1026.9	927.7	99.2
同上平年比 (%)	99	100	△1	111	100	11

注 1) 平年値は2年目草地が前7カ年のうち最豊年(平成27年)及び最凶年(令和1年)を除く5カ年の平均値、3年目草地は前7カ年のうち最豊年(令和2年)及び最凶年(平成29年)を除く5カ年の平均値。

2) △は減または早を示す。

2. サイレージ用とうもろこし

作 況：良

事 由：

播種は平年より5日遅い5月20日、発芽期は平年より6日遅い6月1日であった。初期生育は平年並みながら、雄穂開花期は平年より2日早い7月29日、絹糸抽出期も2日早い7月28日であった。8月の稈長は266cmで平年より15cm高く、登熟は順調に進んだ。収穫期は平年より4日早い9月16日、収穫時の熟度は黄熟初期であった。生草収量はいずれも平年値を上回り、総体の対平年値比は111%であった。乾雌穂重割合は平年より3.0ポイント、総体乾物率は平年より0.3ポイント低かったが、最終的に、雌穂および総体の乾物収量、並びに推定TDN収量は、対平年値比でそれぞれ105、111、110%であった。

以上のことから、本年の作況は「良」である。

調査項目	本年	平年	比較	平年比(%)	
播種期(月.日)	5.20	5.15	5	—	
発芽期(月.日)	6.1	5.26	6	—	
草丈(cm)	6月20日	34	39	△5	—
	7月20日	189	164	25	—
稈長(cm)	8月20日	266	251	15	—
	6月20日	5.8	7.0	△1.2	—
葉数(枚)	7月20日	14.0	14.3	△0.3	—
	8月20日	15.8	16.0	△0.2	—
雄穂開花期(月.日)	7.29	7.31	△2	—	
絹糸抽出期(月.日)	7.28	7.30	△2	—	
収穫期(月.日)	9.16	9.20	△4	—	
収穫時熟度	黄中	黄初	—	—	
総体生草収量(kg/10a)	5,725	5,145	580	111	
総体乾物収量(kg/10a)	1,646	1,486	160	111	
雌穂乾物収量(kg/10a)	864	824	40	105	
乾雌穂重割合(%)	52.5	55.5	△3.0	—	
総体乾物率(%)	28.7	29.0	△0.3	—	
推定TDN収量(kg/10a)	1,189	1,086	103	110	

注 1) 平年値は前7カ年のうち最豊年(平成26年)と最凶年(平成28年)を除く5カ年の平均値。

2) △は早または減を示す。

3) 供試品種は「チベリウス」。